

みさけ こ  
味酒っ子

# 学びのすすめ

まな かた  
～学び方ガイドブック～

が か や  
ん ん さ  
ば が し  
る る い  
子 子 子



まつやま しりつ み さけしょうがっこう  
松山市立味酒 小学校

# 目 次

## 1 準備編

- （1）家庭での準備
- （2）学校での準備
- （3）正しい姿勢
- （4）正しい鉛筆の持ち方
- （5）ノートの使い方



## 2 学習編

- （1）学習の進め方
- （2）発表の仕方・聞き方
- （3）話合いの仕方
- （4）家庭学習の進め方
- （5）タブレットの使い方



# かてい じゅんぴ 家庭での準備

じゅんぴ まえ  
準備をする前に・・・

◎ 学校は学習をするところです。授業で使う用具を確認し、必要のないものは持って来ないようにしましょう。

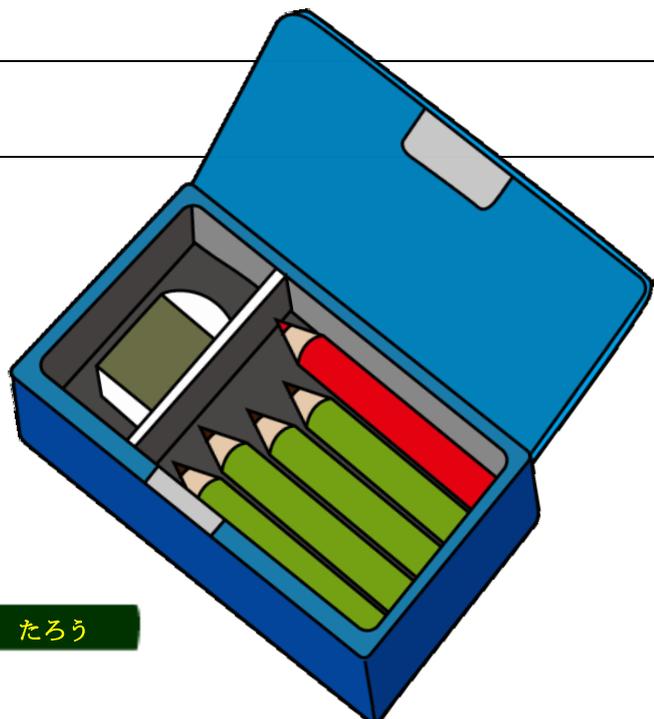
① 計画帳やロイロノートを見て、準備をしましょう。

(忘れ物がないように、しっかり確認！)

② ふでばこを準備しましょう。

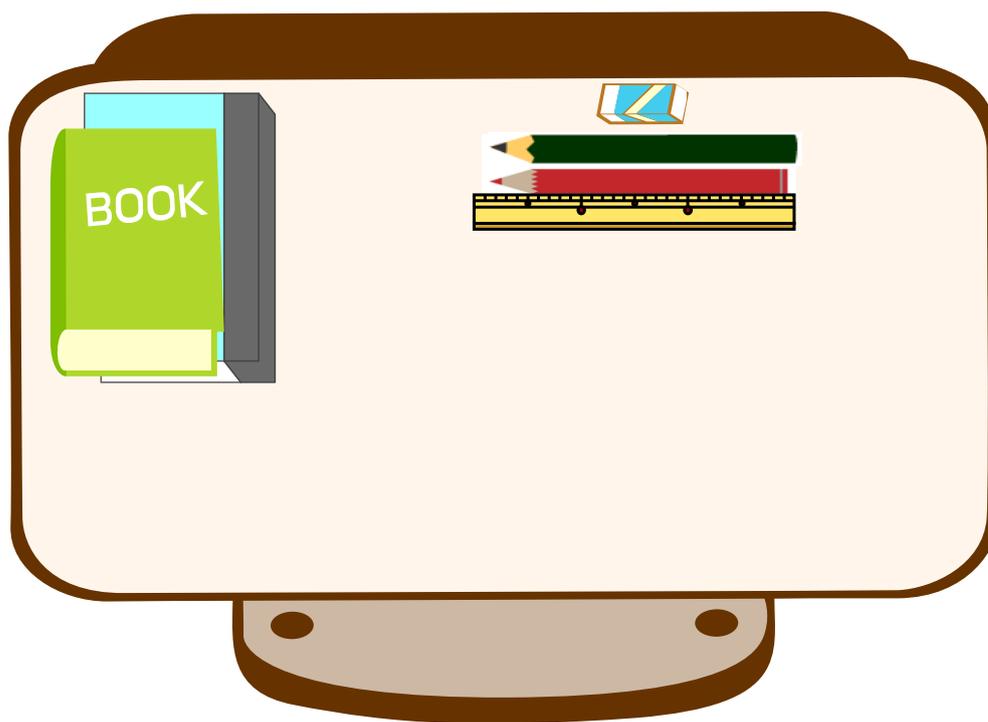
	えんぴつ ほん けずった鉛筆 5本
	あかえんぴつ あか けずった赤鉛筆か赤ボールペン
	け 消しゴム
	ものさし

③ 持ち物には名前  
を書きましょう。



# がっこう じゅんび 学校での準備

- ① 次の学習の準備をしてから、休み時間にしましょう。
- ◇ 机の上の左側に教科書、ノートをおきましょう。  
(左利きの方は逆に置きます。)
  - ◇ 下敷き、鉛筆、消しゴム、赤鉛筆、ものさしを用意しましょう。
  - ◇ 鉛筆をけずっておきましょう。



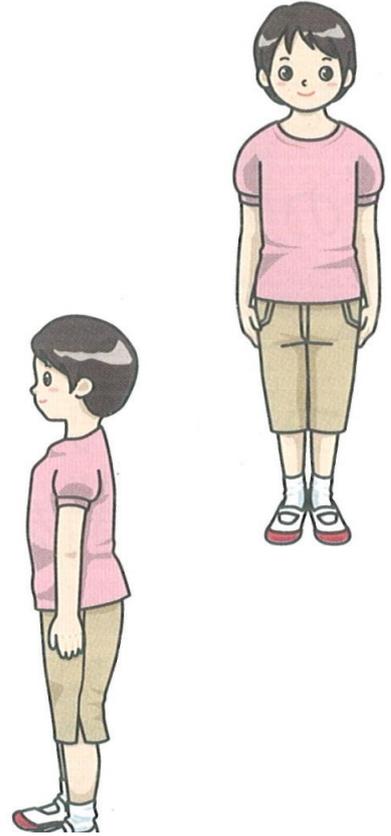
- ② 時計を見て、席に着きましょう。
- ◇ 休み時間とは気持ちを切りかえて、学習に集中できるように心の準備をしましょう。

ただ しせい がくしゅう  
正しい姿勢で学習しよう



た しせい  
＜立ったときの姿勢＞

- ◇ かかとをつけ、つま先を開く。
- ◇ ひざを伸ばす。
- ◇ 背筋を伸ばす。
- ◇ 手は自然にたらず。
- ◇ 頭を上げ前を見る。



た よ しせい  
＜立って読むときの姿勢＞

- ◇ 本の下の方を両手で持つ。
- ◇ 本から目を30センチメートルくらいはなして読む。



## よい姿勢の合い言葉「ぐう・ぺた・ぴん・さっ」で

- ① 「ぐう」・・・おなかと背中に「ぐう」ひとつ
- ② 「ぺた」・・・足は、「ぺた」「ぺた」
- ③ 「ぴん」・・・背中は、「ぴん」
- ④ 「さっ」・・・「さっ」と手をおく。

### <座ったときの姿勢>

- ◇ 足の裏を床につける。
- ◇ 体と机の間を握りこぶし1つ分あける。
- ◇ 背筋を伸ばす。
- ◇ 頭を上げ、前を見る。



### <読むときの姿勢>

- ◇ 本の下の方を両手で持つ。
- ◇ 机にひじをつかない。
- ◇ 読み終わったら静かに本を置く。



### <書くときの姿勢>

- ◇ 机にひじをつかない。
- ◇ 正しく鉛筆を持つ。
- ◇ 鉛筆を持ってない手でノートを押さえ、目を30センチメートルくらいはなして書く。

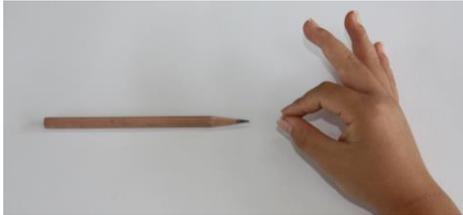


ただ えんぴつ も  
正しく鉛筆を持とう

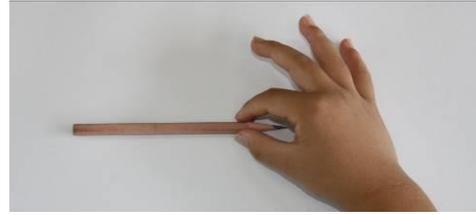


◎ <sup>ただ</sup>正しく<sup>も</sup>持ってみよう。

① <sup>わ</sup>輪をつくる。



② <sup>えんぴつ</sup>鉛筆をつまむ。



③ <sup>も</sup>持ち<sup>あ</sup>上げる。



④ <sup>まわ</sup>くるりと回す。



◎ <sup>か</sup>書くときには・・・

◇ <sup>した</sup>下から<sup>なかゆび</sup>中指で<sup>ささ</sup>支える。

◇ <sup>こゆび</sup>小指を<sup>かる</sup>軽く<sup>かみ</sup>紙につける。

◇ <sup>おやゆび</sup>親指の<sup>さき</sup>先が<sup>ひとさ</sup>人差し指より<sup>ゆび</sup>前<sup>まえ</sup>に出ないようにする。

◇ <sup>えんぴつ</sup>鉛筆を<sup>ただ</sup>正しく<sup>こ</sup>もって、<sup>おお</sup>濃く、<sup>か</sup>大きく書く。

◇ くせになってしまおうとなかなか<sup>なお</sup>直りません。いつでも<sup>ただ</sup>正しく<sup>も</sup>持てるようにしましょう。

◇ <sup>ま</sup>間ちがうことも<sup>べんきょう</sup>勉強です。<sup>け</sup>消しゴムですぐに<sup>け</sup>消さず<sup>のこ</sup>残しておく<sup>おな</sup>と、<sup>ま</sup>同じ間ちがい<sup>ま</sup>をしなくなります。



# つか ていねいにノートを使おう

◎ ノートはみなさんの<sup>がくしゅう</sup>学<sup>あし</sup>習の足あとです。<sup>まいじかん</sup>毎時間ていねいに<sup>つか</sup>使<sup>つか</sup>いましょう。

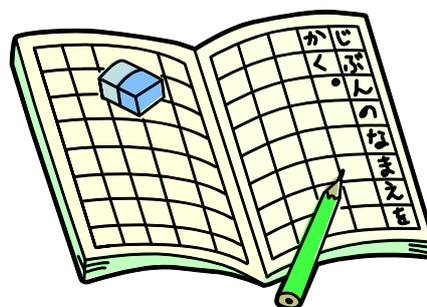
◇ ノートに<sup>もじ</sup>文字<sup>か</sup>を書<sup>か</sup>くときは、<sup>したじ</sup>下敷<sup>したじ</sup>きをしく。

◇ <sup>ひだりがわ</sup>左側<sup>ぎょう</sup>を1行<sup>せん</sup>あけて、<sup>ひ</sup>線<sup>ほうがん</sup>を引く。(方眼ノート)

◇ <sup>がくしゅう</sup>学<sup>ひづ</sup>習した日<sup>か</sup>付け<sup>か</sup>を書<sup>か</sup>く。

◇ <sup>がくしゅう</sup>学<sup>めあ</sup>習の目<sup>か</sup>当て<sup>か</sup>を書<sup>か</sup>き、<sup>あか</sup>赤<sup>せん</sup>い線<sup>かこ</sup>で<sup>かこ</sup>囲<sup>かこ</sup>む。

## ていがくねん <低学年のノート>



金	水	月	よ	父	か	%
よ	よ	よ	う	さ	ぞ	よ
う	う	う	日	ん	く	う
日	日	日	を		を	ま
			あ	母	あ	の
土	木	火	ら	さ	ら	か
よ	よ	よ	わ	ん	わ	ん
う	う	う	す		す	字
日	日	日	か		か	を
			ん		ん	み
			字		字	つ
						け

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
5/24	ひっさんで計さんしよう。									
	3	4	① くらいのをそろえる。							
	+	1	2	② -のくらいの計さん						
		4	6	4 + 2 = 6						
				③ +のくらいの計さん						
				3	+	1	=	4		
								4		
		1	9		3	4				
	+	8	0	+	5					
		9	9		3	9				

ちゅうがくねん  
 < 中学年のノート >

7/24

やい、とかげ

全文を読んで感想を書こう。

思ったことや感じたこと  
 気がついたことわかったこと  
 ? 不思議に思ったこと

私は自転車をなくしたのはいやだったけど見つかった  
 のでよかったと思います。

自転車がみつかった時は主人公はとてもうれしかった  
 と思いました。



計算のきまりを調べよう。

①式  $60 \times 5 + 40 \times 5 = 500$   
お新 弟 お数 (500円)

$(60 + 40) \times 5 = 500$   
お新 弟 お数 (500円)

②式  $(60 - 40) \times 5 = 100 \therefore (100 \text{円})$

式  $60 \times 5 - 40 \times 5 = 100$   
お新の代金 弟の代金 (100円)

$(\color{red}\square + \color{green}\circ) \times \color{blue}\blacktriangle = \color{red}\square \times \color{blue}\blacktriangle + \color{green}\circ \times \color{blue}\blacktriangle$   
 $(5 + 4) \times 3 = 27$

$5 \times 3 + 4 \times 3 = 27$

$(\color{red}\square - \color{green}\circ) \times \color{blue}\blacktriangle = \color{red}\square \times \color{blue}\blacktriangle - \color{green}\circ \times \color{blue}\blacktriangle$   
 $(5 - 4) \times 3 = 3$   
 $5 \times 3 - 4 \times 3 = 3$

こうがくねん  
 < 高学年のノート >

憲法	法	の	国	民	主	権	は	政	治	た	の
情	報	公	開	制	度	を	知	る	の	か	の
選	挙	主	権	の	最	終	決	定	の	新	の
国	の	政	治	の	選	都	道	市	例	の	改
地	の	公	共	団	体	を	条	例	め	い	の
	首	長	義	買	選	挙	を	行	正	集	散
	憲	法	改	生	を	国	民	投	票	の	公
	最	高	裁	判	所	の	裁	判	官	の	布
	天	皇	の	象	事	行	正	集	散	の	任
	①	②	③	④	⑤	の	院	解	散	の	
	①	②	③	④	⑤	の	議	選	任	の	
	①	②	③	④	⑤	の	大	臣	の	任	
	①	②	③	④	⑤	の	大	臣	の	任	

化石燃料にたよらない新しいエネルギーの利用の観  
 念は、占から地域の自然の力を見直し環境にやさしい新し  
 いエネルギーを作りたい。

筆者の意図をこらえよう。

雪エネルギー利用の可能性

① 昔の氷室

② 野菜の貯蔵庫(現在)

③ ガラスのビニール

④ 洞爺湖サニット

⑤ 新千歳空港

氷室の技術を活用もできる

雪冷房に利用

雪エネルギーの広がり

規模の大きさ

まとめ 昔から食品保存に使われていた雪エネルギー  
 は、暮らしの中でさまざまな分野に広がり、今後も  
 規模の拡大と広い領域での利用が期待されている。

筆者の考え

① 雪冷房の活用  
 排出しない量かど  
 んどん増えてま  
 ている。

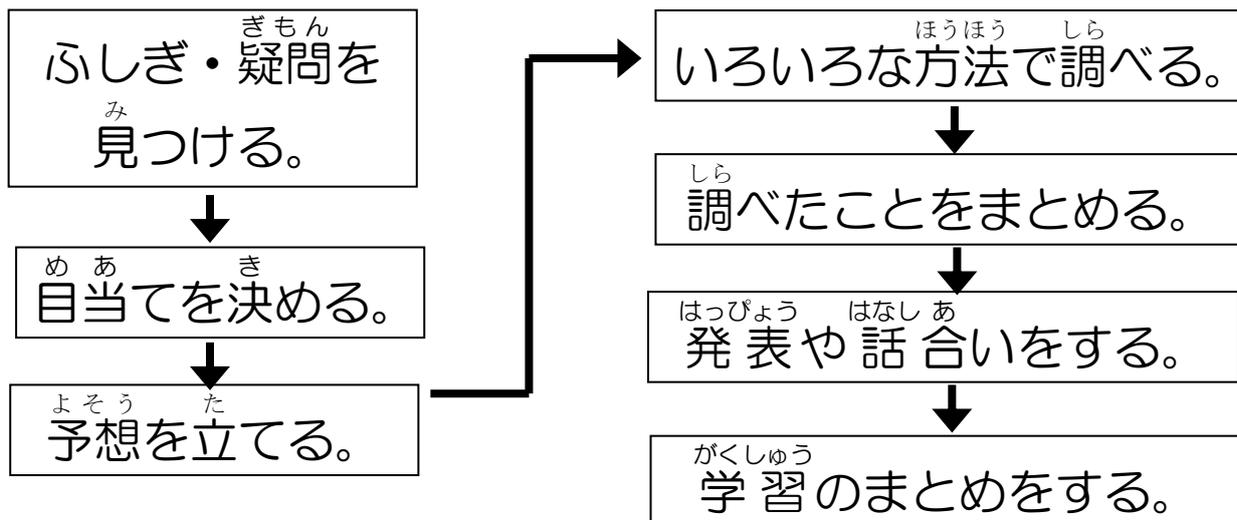
② 雪エネルギー  
 はたさんのこ  
 とに利用され  
 たかさんのほ  
 の利用が期待さ  
 れていることか  
 分かった

筆者の考えは  
 環境にやさしい新し  
 いエネルギーを作  
 りたい。

# がくしゅう すす かた 学習の進め方



◎ 基本的な学習の進め方を身に付けよう。



◎ 毎日の学習では・・・



① 「学習の目当て」を知ろう。

◇ 毎時間の「学習の目当て」は、学習内容を示した  
 ものです。これから何を学ぶのかを、はっきりともち  
 ましょう。



② 先生や友達の話をしつかりと聞こう。

◇ 先生や友達は、皆さんが学んでいくための道筋を示  
 してくれたり、学習をたすけてくれたりします。話  
 をよく聞いて、学習をすすめていきましょう。

③ 課題に取り組みよう。

◇ 先生に教えてもらったこと、また、話をもとに自分で考え付いたことを生かして、課題に取り組んでみましょう。まちがえることをこわがる必要はありません。

④ 分からないことはどんどん聞こう。

◇ 途中で分からないことがあったら、遠りよをせずに質問しましょう。分からないままにしておくと、後で必ず困ってしまいます。分かるまで何度でも聞いてみましょう。



⑤ 学習したことは、その日のうちに振り返ろう。

◇ どの教科の学習でも、習ったらその日のうちに復習しておきましょう。そうすると、学習内容がより身に付くようになります。

⑥ 次の時間の予習をしてみよう。

◇ 次の時間に習う学習内容に目を通してみましょう。分からなくても見ておくことで、習ったときに「そうか。」と思うことが増えてきます。身に付くのも早くなります。



# はっぴょう しかた 発表の仕方



## ① はっぴょう しかた 発表の仕方

### 【1・2年生】

- ◇ 名前なまえを呼よばれたら、元げん気きよく「はい。」
- ◇ ○○です。
- ◇ ○○だと思おもいます。
- ◇ そのわけは、○○だからです。



### 【3・4年生】

- ◇ 名前なまえを呼よばれたら、元げん気きよく「はい。」
- ◇ ○○です。 ○○だと思おもいます。
- ◇ そのわけは、○○だからです。
- ◇ □□さんさんに付つけ足たします。
- ◇ □□さんさんと同おなじで○○です。
- ◇ ほかの考かんがえがあります。

【5・6年生】

- ◇ 指名されたらはっきりと「はい。」
- ◇ ○○です。 ○○だと思ひます。
- ◇ その理由は、○○だからです。
- ◇ □□さんに付け足します。
- ◇ □□さんと同じで○○です。
- ◇ ほかの考えがあります。
- ◇ □□さんに質問があります。



② 聞き方

【1・2・3・4年生】

- ◇ 相手を見て
- ◇ うなずきながら
- ◇ 終わりまでだまって



【5・6年生】

- ◇ 相手を見て
- ◇ うなずきながら
- ◇ 終わりまでだまって
- ◇ 要点を考えながら



# はなしあ しかた 話し合いの仕方 (ガーコタイム)



ペアで、<sup>しょう</sup>小グループで、フリートキングで、<sup>はな あ</sup>話し合って  
<sup>じぶん かんが ひろ ぶか</sup>自分の考えを広げたり、深めたりしましょう。

## ① <sup>はなしあ しかた</sup>話し合いの仕方

【1・2年生】(<sup>ねんせい しょう</sup>ペア・小グループ)

- ◇ かだいについて
- ◇ <sup>じぶん かんが</sup>自分の考えをもって
- ◇ <sup>とも かお み</sup>友だちの顔を見て
- ◇ <sup>き おも</sup>聞いて思ったことをつたえて



げきやクイズをしたい、  
しゃんせつめいを  
したいするのいいね。

【3・4年生】(<sup>ねんせい しょう</sup>ペア・小グループ)

- ◇ <sup>かだい</sup>課題について
- ◇ <sup>じぶん かんが</sup>自分の考えをもって
- ◇ <sup>りゆう つ</sup>理由を付けて
- ◇ <sup>ともだち かお み はんのう</sup>友達の顔を見て、反応して
- ◇ <sup>ともだち み</sup>友達とのちがいを見つけて
- ◇ <sup>わ き</sup>分からないことを聞いて、いいところを<sup>つた</sup>伝えて



【5・6年生】（ペア・小グループ・フリー）

- ◇ 課題について、交流の視点を考えながら
- ◇ 自分の考えをもって
- ◇ 理由を付けて、資料を見せて
- ◇ 友達の顔を見て聞き、反応して
- ◇ 自分の考えと比べながら
- ◇ 友達に質問して
- ◇ いいところを伝えあって、新しい考えを付けたして

みんなと話すと  
考えが、広がるね。



② 反応の「あいうえお」

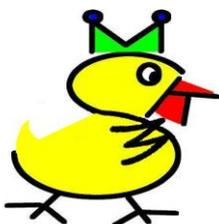
【1・2・3年生】

はんのうの「あいうえお」

**あ** なるほど「あ〜」 **え** おどろき「えっ！」

**い** すてき「いいね」 **お** かんどう「おお〜」

**う** きいてるよ「うんうん」 はんのうがあると  
うれしいね!



【4・5・6年生】

反応の「あいうえお」

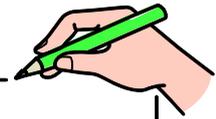
**あ** なるほど「あ〜」 **え** 驚き「えっ！」

**い** 素敵「いいね」 **お** 感動「おお〜」

**う** 聴いてるよ「うんうん」 反応があると  
うれしいね!



memo



# かていがくしゅう すす かた 家庭学習の進め方

かていがくしゅう  
なぜ家庭学習をするの？

- 学校で学んだことをしっかりと身に付けるため。
- 自分の知りたいことをもっと知るため。
- 苦手な気持ちを少しでも小さくして、苦手な教科を好きにするため。
- 得意な学習をもっと得意にするため。 など。

じぶん わ たの よろこ おお  
自分で分かる楽しさや、できる喜びを大きくするた  
かていがくしゅう  
めに、家庭学習をします。

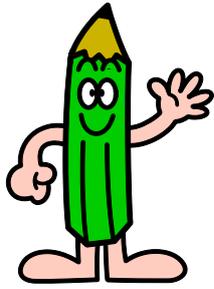
かていがくしゅう おお  
◎ 家庭学習でもっと大きく！

- ◇ 1年生は20分程度・2年生は30分程度
- ◇ 3年生は40分程度・4年生は50分程度
- ◇ 5年生は60分程度・6年生は70分程度

まいにちつづ  
毎日続けよう。

- ◇ テレビや音楽、ゲームのスイッチを切ろう。
- ◇ ものを食べたり飲んだりしながら勉強しない。
- ◇ 勉強が終わったら、次の日の準備をしよう。





ねんせい  
1・2年生は、  
きょう  
こんなべん強が  
おすすめ！

☆ おんどく  
音読

きょうかしょ ぶん  
教科書の文や

えらんだ本を読もう。

- ◇ 教科書をりょう手で  
もって読もう。
- ◇ 大きな声で、正しくは  
っきりと読もう。
- ◇ 点や丸、かぎにきをつ  
けて読もう。
- ◇ おうちの人に聞いても  
らおう。

☆ もじ じ  
文字・かん字

もじ じ  
文字・かん字の

れんしゅうをしよう。

- ◇ ならったかん字や新  
しいかん字を書こう。
- ◇ ていねいに書こう。
- ◇ 読みがなやおくりが  
なを見ておこう

☆ にっ  
日き

にっ か  
日きを書こう。

- ◇ その日ので  
きごとを一つ  
書こう。
- ◇ 思ったことも  
書こう。
- ◇ ならったかん  
字をつかおう。

☆ けいさん  
計算

けいさん  
計算のれんしゅうをしよう。

- ◇ 計算カードをしよう。  
(たし算・ひき算・かけ算)
- ◇ ドリルをしよう。
- ◇ 何どもやってみよう。
- ◇ まちがえたもんだいは、もうーどや  
ろう。

☆ チャレンジ

じぶん  
自分でやることをきめてやろう。

- ◇ ひらがなやかたかなのれんし  
ゅうをしよう。
- ◇ 教科書の文を書きうつそう。
- ◇ かん字をつかって、言ばやみ  
じかい文をつくろう。
- ◇ たし算やひき算、かけ算のも  
んだいをつくろう。
- ◇ はいくをつくろう。

☆ タブレットをつかって

- ◇ タブレットドリルをしよう。
- ◇ ロイロノートをつかおう。
  - ・しゃしんをとろう。
  - ・文字や文を書こう。
  - ・音読をろく音しよう。





ねんせい  
3・4年生は、  
べんきょう  
こんな勉強がおすすめ！

### ☆ 音読

- ◇ 今勉強しているところを、声に出して読もう。
- ◇ 音読の目安を決めて練習しよう。
  - ・ 声の大きさ
  - ・ 読む速さ
  - ・ 気持ちをこめて
- ◇ おうちの人に聞いてもらって、カードに印を書いてもらおう。

### ☆ 文字・漢字

- ◇ とめ、はね、はらいに気を付けて、ていねいに書こう。
- ◇ 漢字の組み立てを考えながら書こう。
- ◇ 書き順に気を付けて書こう。
- ◇ 漢字の右がわに読みがなを書こう。

### ☆ 日記

- ◇ その日の出来ごとや心に残ったことを書こう。
- ◇ 思ったことを書こう。
- ◇ 丸、点、かぎを正しく使おう。
- ◇ 習った漢字を使おう。

### ☆ 計算

- ◇ ドリルをくり返しやろう。
- ◇ 問題をといて、自分で丸付けをしよう。
- ◇ 間ちがえた問題は、もう一度やろう。

### ☆ タブレットを使って

- ◇ タブレットドリルをしよう。
- ◇ ロイロノートをつかおう。
  - ・ 写真にテキストや音声をつけよう。
  - ・ 日記を書こう。
- ◇ チームズをつかおう。
  - ・ 音読を録音しよう。

### ☆ チャレンジ

- ◇ これまでに習った漢字のふく習をしよう。
- ◇ 国語辞典で、意味の分からない言葉を調べよう。調べたら書きとめておこう。
- ◇ 学校で習ったことをふく習しよう。
- ◇ 次に勉強するところを見よう。
- ◇ はいくを作ろう。
- ◇ 詩を暗唱しよう。





ねんせい  
5・6年生は、  
べんきょう  
こんな勉強がおすすめ！

工夫しながらやってみてね！

おん どく  
☆ 音 読

- ◇ 国語や社会の教科書を、  
声に出して読もう。
- ◇ 音読の目当てを決めて  
練習しよう。
  - ・ 声の大きさ
  - ・ 句読点や読む速さ
  - ・ 場面の様子や人物の  
気持ち など
- ◇ 自分の音読を振り返ろ  
う。

もじ かんじ  
☆ 文字・漢字

- ◇ とめ、はね、はらいに  
気を付けて、ていねいに  
書こう。
- ◇ 漢字のへんやつくりを  
考えながら書こう。
- ◇ 書き順に気を付けて  
書こう。
- ◇ 漢字の右側に読みが  
なを書こう。
- ◇ 習った漢字を使って  
熟語や文を作ろう。

にっ き  
☆ 日 記

- ◇ その日の出来事  
や心に残った事、  
ニュースなどを書  
こう。
- ◇ 感想や自分の  
考えを書こう。
- ◇ 丸、点、かぎを  
正しく使おう。
- ◇ 習った漢字を  
使おう。

がいこくご  
☆ 外国語

- ◇ アルファベットを覚えて、  
正確に書こう。
- ◇ 単語や文を読んだり、書い  
たりしよう。

けい さん  
☆ 計 算

- ◇ ドリルを正しく  
速くできるように、  
くり返しゃらう。
- ◇ 時間を決めてやろ  
う。
- ◇ 問題を解いたら、  
自分で答え合わせ  
をしよう。
- ◇ 間ちがえた問題  
は、もう一度やろ  
う。

☆ チャレンジ

- ◇ これまでに習った  
漢字を復習しよう。
- ◇ 国語辞典で、意味の分  
からない言葉を調べよ  
う。調べたら書きとめて  
おこう。
- ◇ 学校で習ったことを  
復習しよう。
- ◇ 次に勉強するところ  
を予習しよう。
- ◇ 俳句を作ろう。
- ◇ 詩を暗唱しよう。

☆ タブレットを使って

- ◇ タブレットドリルをしよ  
う。
- ◇ ロイロノートを使おう。
  - ・ 音読を録音しよう。
  - ・ レポートを作ろう。
- ◇ デジタル教科書で英語の  
発音を確かめよう。

# タブレットを使おう



## ① ロイロノートを使おう！

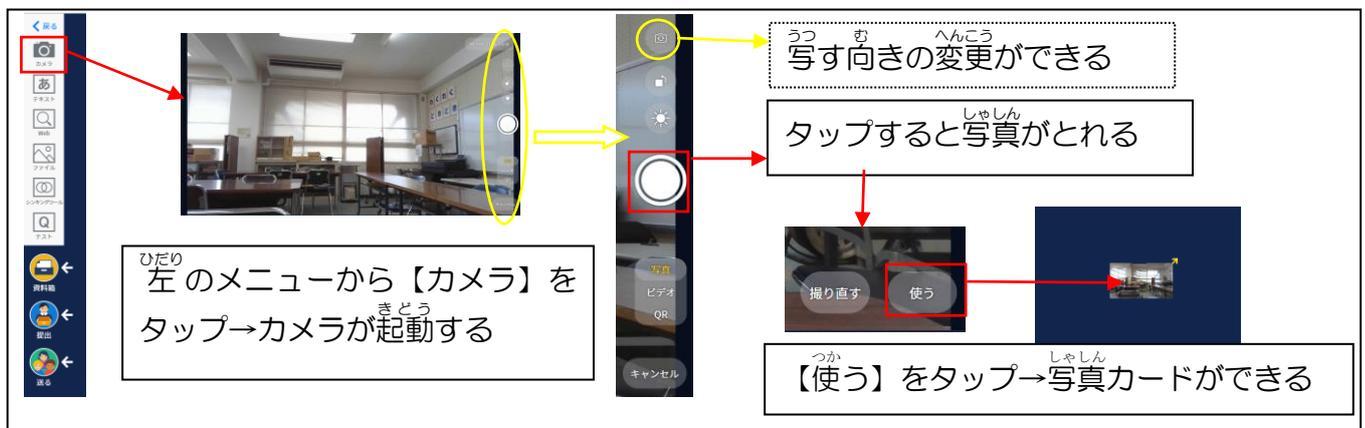


◇ ノートを作ろう。

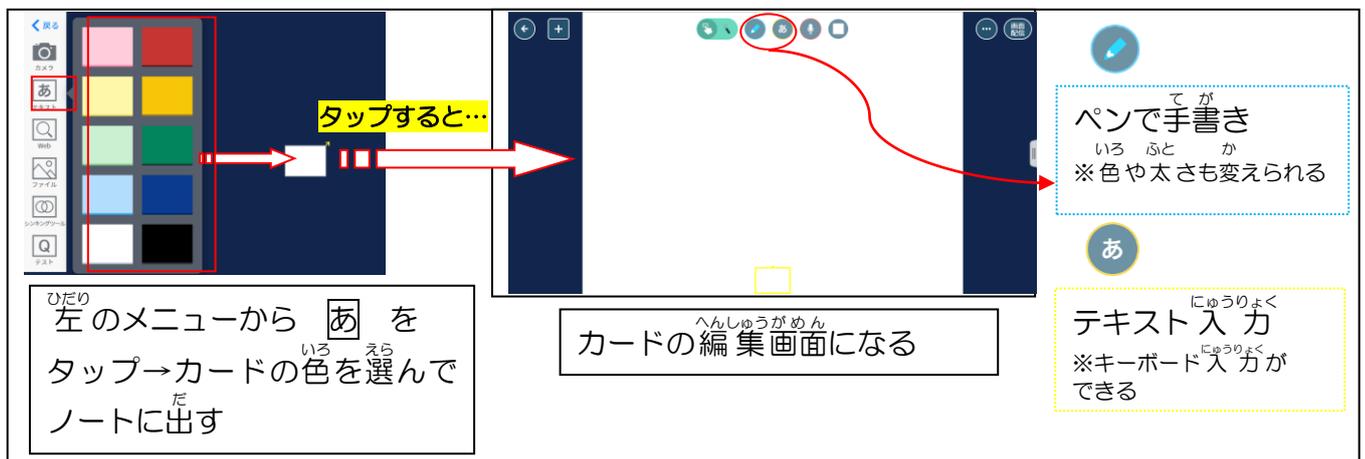


授業を選んで【ノートを新規作成】をタップ  
↓  
ノートの名前を変えることもできる  
↓  
【OK】をタップ  
↓  
ノートができた！

◇ 写真を撮ろう。＊マナーをまもろう！



◇ テキストをつくろう。



◇ ろくおん 録音しよう。

ろくおん 録音したいカードを編集画面にする



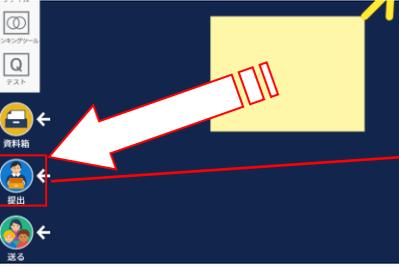
マイクの絵をタップ→  
ろくおん  
【録音】をタップ

☆ポイント☆  
はじめとおわりを少し待つと  
音が切れにくいよ！

数字が動きだすと録音が  
はじまる→【終了】を  
タップすると録音が止まる

【▶】をタップして聞いてみよう！  
※マイクの絵をタップすると、  
何度でもやり直しができるよ！

◇ ていしゅつ 提出しよう。



カードを【提出】まで動かす  
※青い丸がぶくっとふくらむまで  
動かそう！

ていしゅつばこ 名前を よく かくにん まちが  
提出箱の名前をよく確認し、間違い  
なければタップ  
→ 提出できた！

◆気を付けよう◆  
ていしゅつばこ まちが  
提出箱を間違えると、  
いぜん ていしゅつ  
以前に提出していたカ  
ードが上書きされてしま  
います  
ていしゅつばこ ていしゅつ  
どの提出箱に提出す  
るのか、しっかり確認し  
ましょう！

◇ おく 送られたものを たし 確かめよう。



【送る】をタップ→  
『タイムライン』が確認  
できる  
※【送る】から送った  
カードや、つくられた  
ていしゅつばこ ていしゅつりれき  
提出箱、提出履歴が  
かくにん  
確認できる  
じぶんあて ないよう  
(自分宛の内容のみ)

送られたカードを使うには・・・

カードをノートへ  
↓  
ドラッグ&  
ドロップする

カードをタップ  
↓  
【使用する】を  
タップ

か丸の数字  
があるとき  
は何か届い  
ているよ！

メモリがいっぱいいる  
私がくふうしたところは、いろい

◇ <sup>しりょうばこ</sup>資料箱から <sup>しりょう</sup>資料を <sup>み</sup>見よう。

【資料箱】をタップ  
↓  
ほしい資料のある資料箱をタップ  
↓  
資料をタップ  
※ドラッグ&ドロップまたは【使用する】で自分のノートに取れる

② <sup>がくしゅう</sup>タブレットドリルで学習しよう。

令和4年度より  
【Microsoftでログイン】ができるようになりました！  
※団体コードやID、パスワードを入れなくてもログインできます

◇ <sup>じぶん</sup>自分で <sup>もんだい</sup>問題を <sup>と</sup>とこう。

※ホーム画面

◇ <sup>おく</sup>送られた <sup>もんだい</sup>問題を <sup>と</sup>とこう。

タップして、先生から届いたプリントを確認し、ときましょう！

